

# まほろば秦野通信

平成27年10月23日

秦野市役所市長室広報課

タイトル	<b>市と中栄信用金庫及び横浜銀行が 「企業立地等の支援における相互協力に関する協定」を締結</b>
When (いつ)	10月29日(木曜日) 取り交わし式: 午前11時から
Where (どこで)	市役所本庁舎3階 市長応接室
Who (だれが)	市と中栄信用金庫(秦野市元町1番7号)及び株式会社横浜銀行(横浜市西区みなとみらい3丁目1番1号)
What (なにを)	「企業立地等の支援における相互協力に関する協定書」を締結します。
How (どのように)	協定による連携事項 (市)⇒(中栄信用金庫、(株)横浜銀行) ・企業立地等の支援事業について情報提供 ・金融機関の企業訪問に同行し、支援事業を説明 ・企業の希望に応じて、金融機関を紹介 (中栄信用金庫 (株)横浜銀行)⇒(市) ・顧客企業に対しては、企業立地等の支援事業を周知 ・支援事業の活用が見込まれる企業についての情報提供
Why (なぜ)	本市では、これまでも、雇用の場や市税などの財源を確保するため、市外からの進出企業や市内既存企業の施設再整備に対して、固定資産税等の課税免除や雇用促進奨励金の優遇制度を設けることで企業誘致の促進に取り組んできました。 しかし、今後は、圏央道や新東名高速道路の開通など背景に、企業誘致に係る都市間競争の激化が予測されることから、より一層の取組みが必要であるため。
過去の実績	本市では初めて。県内では、横浜市と(株)横浜銀行、綾瀬市とかながわ信金・(株)八千代銀行での同様の事例あり
今後の取り組み	新東名高速道路の秦野SA(仮称)に接続するスマートIC周辺の土地、東名秦野テクノパークの企業未進出土地のほか、工業系未利用地について、企業誘致を促進することが出来る。
問い合わせ	環境産業部 産業政策課 工業振興・労政担当 担当者: 高橋 電話0463(82)9646